



Luis. de. Almeida
ルイス・デ・アルメイダ

アルメイダの由来

日本に初めてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルが、豊後(大分県)を訪れたのは1551年のことでした。当時の府内、現在の大分市には貧しい人々や病人が多く、府内にやってきた宣教師たちは、こうした人々の救済に力をつくり、1557年にはポルトガル宣教師で、医師でもあったルイス・デ・アルメイダが、府内に初めての洋式病院を建てました。

病院では、日本最初の外科手術が盛んに行われたほか、食事療法等の生活指導や巡回診療も行われ、その噂は九州はもとより遠く各地に広まり、多くの患者が訪れていたと当時の記録は伝えています。

また、病院には日本最初の医学校も併設されていました。アルメイダは、この病院を建てる2年前に私財を投じて育児院も開設しており、2頭の雌牛を飼って貧しい子供たちに牛乳を飲ませて育てたと言われています。

大分市医師会は、その偉業を受け継ぐべくアルメイダ病院を創設しましたが、その開院10周年記念にあたり、このブロンズ像を製作し永遠にその遺徳をしのぶようがとしました。



大分市医師会立
アルメイダ病院

〒870-1195 大分市大字宮崎1509-2
TEL 097-569-3121 FAX 097-568-0743
<http://www.almeida-hospital.com>

たくさんの笑顔であなたらしさを咲かせる

Let's Smile!

看護師・助産師 募集要項



大分市医師会立
アルメイダ病院

新人教育の拠点病院として 看護のスペシャリスト育成に努めています



アルメイダ病院は大分市医師会会員(地域医師会会員)の共同利用施設として「人間愛の精神」に基づいた高度な医療を提供することにより地域社会へ貢献します



- 1.患者さんの権利・人格を尊重します
- 2.病院機能を充実し、医療の向上に努めます
- 3.救命救急医療に努めます
- 4.地域社会の保健衛生・予防を拡充強化します
- 5.地域医療に貢献する人材の育成を図ります
- 6.病院の管理・運営の合理化を推進します



看護部長 甲斐 仁美

人間愛の精神に基づいた看護を

「人間愛の精神」に基づく看護って何だと思いますか？私は、自分の家族や愛する人を看護する気持ちで、患者さんおよび家族に接することだと思います。

アルメイダ病院では、急性期医療から緩和ケアまで、幅広い看護を提供します。その過程で重要なことは、的確な情報収集とアセスメント、それに基づく看護の診断、最後に患者さんに合わせた看護の提供と考えます。

アルメイダ病院では、以上のことを身に付けながら看護を行い、看護を探求しています。きっと、看護の楽しさを感じてもらえる環境があると思います。

看護部の理念

「人間愛の精神」に基づいた看護を実施します

地域医療に貢献します
患者さんへのサービスに心がけ
安心できる看護を提供します



message

3階東病棟 (平成24年度入社)
新しい環境で最初は不安なことばかりでしたが、たくさんの先輩方から優しく丁寧に指導していただき、充実した日々を送ることができました。アルメイダ病院では、定期的に研修や勉強会があり、基礎から専門的な知識・技術まで身につけることができます。私も看護師としてはまだ未熟なので、これからも患者さんと関わる中で多くのことを学び、早く一人前の看護師になりたいです。
私と一緒に頑張りましょう。

5階東病棟 (平成24年度入社)
私は、平成24年4月より5階東病棟(整形外科・形成外科・皮膚科)に配属され、元気に働いています。この1年間は、患者さんのニーズに合った看護を提供する難しさに悩んだこともありました。しかし、良き先輩に支えられ、充実した日々を送ることができました。これからも自分の目標としている看護師像に近づけるよう、頑張りたいと思います。
また、病棟は男性看護師も多く勤務しており、全体の雰囲気も明るく働きやすいところです。ぜひ一度、見学に来てください。

手術室 (平成24年度入社)
私は平成24年からアルメイダ病院の手術室で働いています。手術室では、最先端医療を取り入れながら様々な診療科の手術を行っています。そのため、手術の器械や手技を覚えていくのは大変ですが、できる事が増していくことに達成感とやりがいを感じることができます。
また、医師や医療機器メーカーの勉強会もあり、多くの事を学ぶことができます。男性看護師も多くとても働きやすい職場なので、手術室に少しでも興味のある方は、ぜひ一緒に働きましょう。



急性期から緩和ケアまで、さまざまな分野で
自分のチカラを活かせる場がここにはあります



救命救急 センター

一般の病院や診療所で対応困難な高エネルギー外傷・心筋梗塞・脳卒中など生命の危機が切迫している重篤な患者さん、複数の診療科領域にわたる症例に対し、24時間体制で高度な救急医療を提供している施設です。



高度な看護技術が
身につきます!



救急病棟



救急病棟
(平成24年度入社)

私は、平成24年4月から救急病棟・ICUに配属され1年が経ちました。病棟では、受け入れが多い症例を取り上げ、医師・看護師を交え勉強会を行い、自己学習では気づくことのできなかった理解や看護を学ぶことができます。忙しい病棟ですが、患者さんが退院時「元気になったよ」と来られたときは嬉しく思い、看護のやりがいを感じます。毎日の業務は、未熟な部分が多くありますが、先輩方から厳しさの中にも暖かい指導を頂き、また同僚に支えられ業務に励むことができます。救急看護や集中ケアを学びたいと考える方には良い環境だと思います。

地域周産期母子 医療センター

「周産期」とは産科と新生児科両方の医療が必要になる時期であり、そのふたつが組み合わされた母と子の健康を守る高度専門医療施設です。産科と新生児科は同じフロアにあり、産婦人科医と新生児科医がしっかりと連携がとっています。更に当院救命救急センターとの連携もあり、母体に生命の危機が及ぶような場合も集中治療が可能です。



スタッフ全員で
新人看護師を
サポートします!



授乳風景



助産外来

患者さんの気持ちに
寄り添う看護を



当院は、新採用集合教育やブリセプター制度など教育体制がしっかりと整っています。月に1回の集合教育は同期での交流の場でもあり、皆で楽しく働くことができました。病棟でも先輩方に優しく丁寧に指導していただき、1人でできるケアも増えました。職場の雰囲気も良く、笑顔で働いています。

ぜひ、みなさんも一緒に楽しく働きましょう!

患者さんの笑顔を
自分のチカラに

地域がん診療 連携拠点病院

患者さんの状態に応じた、最適で質の高いがん医療を提供する病院です。また、医師、看護師、専門的知識・技能を有するコメディカルスタッフで構成された緩和ケアチームが適切な緩和ケアを提供できるよう体制作りをしています。



緩和ケア病棟
(平成23年度入社)

「あなたしさを尊重し、生きる今を支えます」という病棟理念のもと緩和ケア病棟で働き始め1年が経ちました。この一年、患者さん・家族の方々と「残された時間をどのように過ごしていきたいか」を考える中で、人には様々な価値観や思いがあり、それを認め、支えることが「あなたしさ」を尊重することなのだと思うようになりました。病棟理念を心に病棟スタッフや多職種スタッフと連携し、共に悩み、考えながら、優しく行き届いた看護を目指しています。

災害拠点病院

24時間緊急対応し、災害発生時に被災地域の傷病者の受け入れ及び搬出を行うことが可能な体制を有する病院です。また、救命救急センターを有する病院として、災害訓練の実施、DMATを中心とした地域の災害訓練への参加など、災害時の医療に対して積極的な取り組みを行っています。



DMATチーム



災害トリアージの研修



院内災害訓練

どんな時も冷静に
対応できる看護師が
求められます。



当院は、災害拠点病院として地域との連携を図り、救急医療活動を行っています。DMAT要請があった場合には、現場へ出動し活動を行います。東日本大震災の時にも当院のDMATは出動しています。病院へ収容後は、超急性期から急性期の治療・看護に携わります。院内ではトリアージ訓練や、実践ながらの災害訓練を年1度行い、災害発生時に備えており、訓練から知識・技術を身につけることができます。私はまだDMAT隊員としての経験が浅いため、訓練や学習会を通じて、今後出動要請時には、迅速かつ的確に行動できるようにしていきたいと考えています。

地域医療 支援病院



精密検査や入院治療により、患者さんへ高度な医療を提供し
地域の病院、診療所などを支援する病院です。



地域の方々に
より良い医療を
提供します!



医療連携室

安心・充実して働く職場環境づくりに努めています

職員 宿舎

平成23年に新しく職員専用の宿舎が完成しました。オートロックや
オール電化仕様などの充実した設備と環境で、プライベートを快適に
過ごすことができます。



ほると 保育園

病院内には、お子さんを預けることができる「ほると保育園」があり、出産後も
安心です。

あなたの成長を支える恵まれたサポート環境

新採用看護職員 集合教育

病棟での業務が始まる前に、採血・輸液ポンプの使い方など、基本的な看護技術を
学べる1週間の集合教育があるので、安心して各部署へ向かえます。

年間スケジュール (全ての研修は、勤務時間内に行っています)

助産師	看護師・助産師
助産関連の記録 ● 4月	● 入社時集合教育
正常分娩の助産診断・技術 ● 5月	● 看護必要度 I ● イラストKYT
妊婦の健康診査 ● 6月	● コミュニケーション論 I
妊娠婦の一次救命処置 ● 7月	● エンゼルケア ● 感染管理 I
二次救命処置 ● 8月	● 褥瘡防止ケアの基本 ● 感染管理 II
9月	● 災害トリアージ
10月	● コミュニケーション論 II
11月	● フィジカルアセスメント
死産のケア ● 12月	● 褥瘡防止ケアの実際 ● 感染管理 III
母子愛着形成障害 ● 1月	● 事例発表会
児の虐待リスク要因 ● 2月	● 事例発表会
3月	● 看護必要度 II ● インシデントKYT



1年を通して
色々な研修があるので
安心です。



※平成25年度のスケジュールです。

プリセプター制度

新しい環境にスムーズに適応できるように、新規採用者には
プリセプター制度を導入し、1年間きめ細やかに指導します。

ラダー教育

経験年数及び能力に応じたキャリアアップ教育をラダーに沿って実施しています。
看護研究の指導体制も整えています。

新卒者離職率
0%
平成23・24年度
実績

これからは、プリセプターとして
新人の皆さんをサポートします!
message
4階東病棟(平成22年度入社)
今年度で当院に入社して4年目を迎えます。
入社した当初は、わからないことばかりでいつも周りの先輩や上司に
助けていただきました。その周りの支えのおかげで、今、私はとても
楽しく仕事ができ、またとてもやりがいを感じています。今年は初めて
プリセプターになり、ドキドキしていますが楽しみでもあります。
ぜひ、皆さんもアルメイダ病院で働いてみませんか?

